

第 202 回山梨大学医学会例会

日時：令和 5 年 9 月 27 日（水）午後 4 時 40 分～5 時 40 分

会場：管理棟 3 階大会議室

教授就任講演

大人の学び直し

井上 修

医学部感染症学講座 / 附属病院感染制御部

司会 小泉 修一教授

【要旨】

山梨大学医学部附属病院感染制御部の井上です。2022 年 4 月より医学部内に感染症学講座が開講され、新たに活動の場を得ることができました。大学病院での業務は、いかにして感染症による影響を排除し大学病院機能を維持してゆくか、これには 2 つの側面があり、1 つは院内で発生する感染症を減少させることで原病の治療を順調に提供すること、2 つには地域内で流行する感染症が病院機能へ与える影響を最小限に食い止め山梨大学病院が県内医療の中心として機能し続けること、これらを主な目標にしています。他方、感染症学講座は山梨県の寄付講座として開講致しましたが、こちらには「感染症に対応できる人材を育成する」という「学び」の場を提供するという目標があります。

私が目指すところの「学び」は、特定の年齢層に限定されるいわゆる「学校教育制度」とは異なり、新たに必要となったスキルの獲得（リスキリング）と、獲得したスキルについて自分の持ち味に従いながら自発的・自主的に発達し成長すること（アップスキリング）の両面を目標としており、学びの場を提供して行きたいと考えています。水中環境に適応し発展した生物が、さらに陸の世界へ挑戦したのは正しいことだと、生物の進化の歴史は示しています。確立したバックグラウンドをお持ちの方にも、「なんだか面白そうだね」と興味を持っていただけるような講座へと成長して行きたいと考えています。

私自身、呼吸器内科医から研究医、臨床検査医、そして感染症（感染制御）医とさまざまな環境を巡ってきました。その時々で歩む方向を決めたのは、「面白そうだから」という理由でした。批判をいただくかもしれませんが、感染症学講座に所属するのに、骨を埋める覚悟でといった重い決心は不要です。必要なスキルの獲得に加え、知的好奇心を満足させることも十分な動機です。大人も気軽に学び直すことができるお気楽講座なのねと認知いただけましたら幸いです。